

No.48 キーワード： 大口購入、減農薬栽培、抵抗性品種導入、液剤散布

宮崎県串間市

基本情報

- 気候：温暖な気候
- 土質：沖積埴壌土
- 従事人数：3名
- 飼料用米の作付開始：H27年度

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	17ha	20a
飼料用米(移植)	1ha	20a

経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- 目標 水稻栽培30ha、品質1等米100%、収量600kg/10a
- 作付品目は、10a当たりの収入が高いことを主として選定
- 技術や資材は、1番目多収、2番目低コストの順で選定
- 労働力は、拡大に応じて、繁忙期の雇用増員で対応

稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

- 肥料
 - ① 化学肥料の一括大口購入による肥料費削減
- 農薬
 - ① 主食用米には減農薬栽培を導入し、飼料用米には病害虫抵抗性品種を導入し防除費を低減
 - ② 液剤散布によるコスト低減
 - ③ 栽培環境に応じた必要最小限の病害虫防除の実施

導入効果

- 施肥
肥料費 ▲約1割
(標準的な栽培との比較)
- 防除
農薬費 ▲約3割
(標準的な栽培との比較)

支援体制

- 土壌診断を行い、普及センターやJAからのアドバイスにより施肥量を決定
- 普及センターからの病害虫発生状況や品種特性の情報提供を受け、防除や品種選定を実施

課題・今後の目標

- 早期水稻の品種分散による作付け面積の拡大、機械小型化、労賃の減・堆肥活用による化学肥料の低減

H27年度より飼料用米の作付けを開始。今後、作付けを増やす予定

